

紙本淡彩山雨染衣図 浦上玉堂筆

指定区分	国指定重要文化財(絵画)
読みかた	しほんたんさいさんうせんいず うらがみぎょくどうひつ
所在地	倉敷市
指定年月日	昭和35年6月9日
解説	前景に土坡と樹木を描き、中景には連山を重ね、雲烟を隔てて遠景の主峰や遠山に続いている。近景は雨後の景色で、遠景にはまだ山雨がけむっており、玉堂得意の晴雨二つの景観が見事に描写されている。親しみやすい日本の風景を描き出しているこの作品は、玉堂の小品中の代表的一作である。
アクセス方法	
公開状況	
設備	
備考	